常陸大宮市地域おこし協力隊広報誌 Vol.61
2022年10月号

Gojappe LIFE！
～ごじゃっぺライフ！～

Since 2016...

2022年10月の活動報告

吉川勝

　これまでランニング教室に参加いただいた皆さんさんのご要望で、山道を走る「トレイルランニング」の体験会を実施しました。
　試験的な開催でしたが、林の中を落ち葉踏みしめながら走るのは、とっても気持ちがよく、参加をされた皆さんは、もっともっと山みちを走りたくなったとのこと。常陸大宮市には、トレイルランニングに適したフィールドがいくつもありますので、今後も市民の皆様がトレイルランニングを楽しめる機会を考えていきたいと思います。

▲「トレイルランニング」体験会の様子

星野由季菜

　「人が輝くとまちも輝く」をスローガンに、教育事業を中心に取り組んでおります。
　熱い先生方からのご依頼で、茨城県立小瀬高等学校の未来創生学の授業10回分、学生が関心のあるテーマを深められるよう助言をしたり、知見のある社会人とつなぐサポートをしています。
10月13日（木）には、移住促進に関心のある学生と、茨城県の移住定住に取り組む社会人をおつなぎしました。人との出会いの分だけ成長があると信じ、今後もサポートしていきます。

▲授業「未来創生学」の様子

最新情報はこちらから

協力隊HP

本田真美

9月から少しずつ和ハーブと伝統野菜の畑づくりを始めています！秋まきの種は大体まき終わり、現在は和ハーブの苗を取り寄せて植えている最中です。現在栽培中の作物は「ニホンハッカ」「イブキジャコウソウ」「ニホンムラサキ」など。

収穫できるようになったらこれらの作物を活用した料理イベントを行いたいと考えています。特定の地域でしか栽培されていないため、普段あまり見かけることのない珍しい野菜と、古くから我々と共にあったのに、時代と共に忘れ去られつつある和ハーブたち。実際に触れて味わうことで、より身近に感じてもらえるのではないかと期待しています。

▲栽培中「かつを菜」の様子伺い

谷部文香

▲写真撮影中の谷部

今年度は、”想い”をカタチにする情報発信をテーマにインタビュー取材を通した記事での発信に力を入れています。9月より開始の「あなたの地域活動を記事にしませんか？取材協力者を募集します」という企画を通して、早速取材に行ってきました。地域に根付き、地域の方の力になりたいと、とても強い意志をお持ちの方で、私自身も勇気をもらったそんな時間でした。現在記事を執筆中です。お楽しみに。取材は随時対応中ですので、詳細は協力隊ブログをご確認ください。

県北起業型地域おこし協力隊 INORIさんより

自然農のお米の稲刈り＆シェアスペースDIY

耕作放棄地の再生、お米の種まき、苗取り＆田植えした稲が収穫の時期を迎え、稲刈り＆天日干し体験の準備をしました。

今年から少しずつ改装中のシェアスペースは、来春オープン目指して、コワーキングやワークショップ、イベントに使用できるよう準備中です。花見やキャンプなど、みんなで使えるシェアスペースのDIYを半年掛けて創ります。DIYワークショップも開催予定。仲間も募集しています。

INORIさんの
最新情報は
こちらから

▲おだがけ（稲を束ねて逆さにつるし、天日干しで乾燥させること）の様子

【お問い合わせ】電話⇨0295-52-1111（常陸大宮市地域創生課地域おこし協力隊）
メール⇨sousei@city.hitachiomiya.lg.jp
デザイン・編集　谷部文香